

令和元年度10月終・始業式 校長講話

全校生徒の皆さんこんにちは。

先程は、2, 4, 6年生代表から、新学期の抱負について述べていただきました。3名からは、これまでの学校生活を振り返り、これから始まる2学期を全力でがんばりたいという決意が感じられました。皆さんの努力と実行力に期待しています。

今日は、これから時代に求められる力や、学びの在り方についてお話しします。皆さんは「Society 5.0」という言葉を聞いたことがありますか。狩猟社会、農耕社会、工業社会に続く現在は、情報社会（Society 4.0）と言われています。今後の新たな社会の姿として提唱されているのが、超スマート社会（Society 5.0）です。

Society 5.0で実現する社会は、IoT（Internet of Things）で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値が生み出されます。また、人工知能（AI）により、必要な情報が必要な時に提供されるようになり、ロボットや自動走行車などの技術も発展し、少子高齢化、地方の過疎化、貧富の格差などの課題の克服が目指されます。

今後は、定型的な業務などはAI技術により代替が可能になり、産業の変化や働き方の変化が起こると言われています。日本の課題としては、AIに関する研究開発に人材が不足していること、少子高齢化、つながりの希薄化、自然体験の機会の減少などがあります。一方、AIが発展しても人間だけにしかない強みとしては、現実世界を理解し意味づけできる感性や倫理観、板挟みや想定外と向き合い調整する力、責任をもって遂行する力などがあります。

Society 5.0で共通して求められる力としては、次の3つが重要になります。

①文章や情報を正確に読み解き、対話する力

これは、知識・技能としての語彙や数的感覚などの学力の基礎に加え、人間の強みを発揮するための基盤となります。

②科学的に思考・吟味し活用する力

機械を理解し使いこなすためのリテラシーや、その基盤となるサイエンスや数学、分析的・クリティカルに思考する力などがこれまで以上に必要となります。

③価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力

自然体験や本物に触れる実体験を通じて醸成される豊かな感性や、アイデアを生み出す力、創造力、好奇心や探求力、実践から学び自信につなげていく力などが重要です。

私は、これらを総括すると、「意味を理解して、自分の頭で考えることや、対話すること」が大切なのだと思います。受け身ではなく、主体的な姿勢が求められます。

今後の学びの在り方の方向性としては、次の3つが重要になります。

①公正に個別最適化された学び

多様な子供の一人一人の個性や置かれている状況に最適な学びを可能にしていくことが重要と言われています。

②基礎的読解力、数学的思考力などの基盤的な学力や情報活用能力の習得

ICT 環境を基盤とした先端技術や教育ビッグデータを活用することは、これまで得られなかった学びの効果が生まれるなど、学びを変革していく大きな可能性があります。

③文理分断からの脱却

高等学校や大学において文系・理系に分かれ、特定の教科や分野について十分に学習しない傾向にある実態を改め、文理両方を学び個々の資質・能力を伸ばすとともに、地域の良さを学びコミュニティを支える人材を育成することが必要と言われています。

私は、これらを総括すると、「ICT の活用を進め、個々に合った一律でない学びをすることや、文系・理系、学問の境界を超えた幅広い学びをすること」が大切なのだと思います。

さて、生徒の皆さんには1学期を振り返り、これから始まる2学期をどう充実させていくか考えを巡らせていると思います。そんな中で、スマートフォンやゲーム機などのメディアの利用による生活の乱れを、改善しなければならないと感じている人もいるでしょう。先日チラシを配付しましたが、津南町で10月30日（水）に、尾木ママこと尾木直樹さんの講演会があります。テーマは「スマホ・ネット時代 これからの子どもと大人のかかわり方」です。チケットの購入が必要ですが、特に前期生は無料ですし、親子で聞いてヒントを得ることをおすすめします。

6年生のさんは、津南中等生として最後の2学期が始まります。センター試験まであと106日です。短いようですが、それだけあればかなりのことができるものですし、現役生はここからが伸びる時期です。体調に気をつけて、前向きに頑張りましょう。

1～5年生の皆さん、先週はチャレンジウォークを実施し、大きな事故や怪我なく終了することができました。秋晴れの温かい天候の中、津南・妻有の大地を、仲間とともに歩き抜き、有意義な一日を過ごせたことだと思います。お疲れ様でした。文化祭もあと1週間くらいにせまってきました。2学期も頑張りましょう。